

ふるさと学習レポート

【題】

福崎駅・駅周辺の歴史

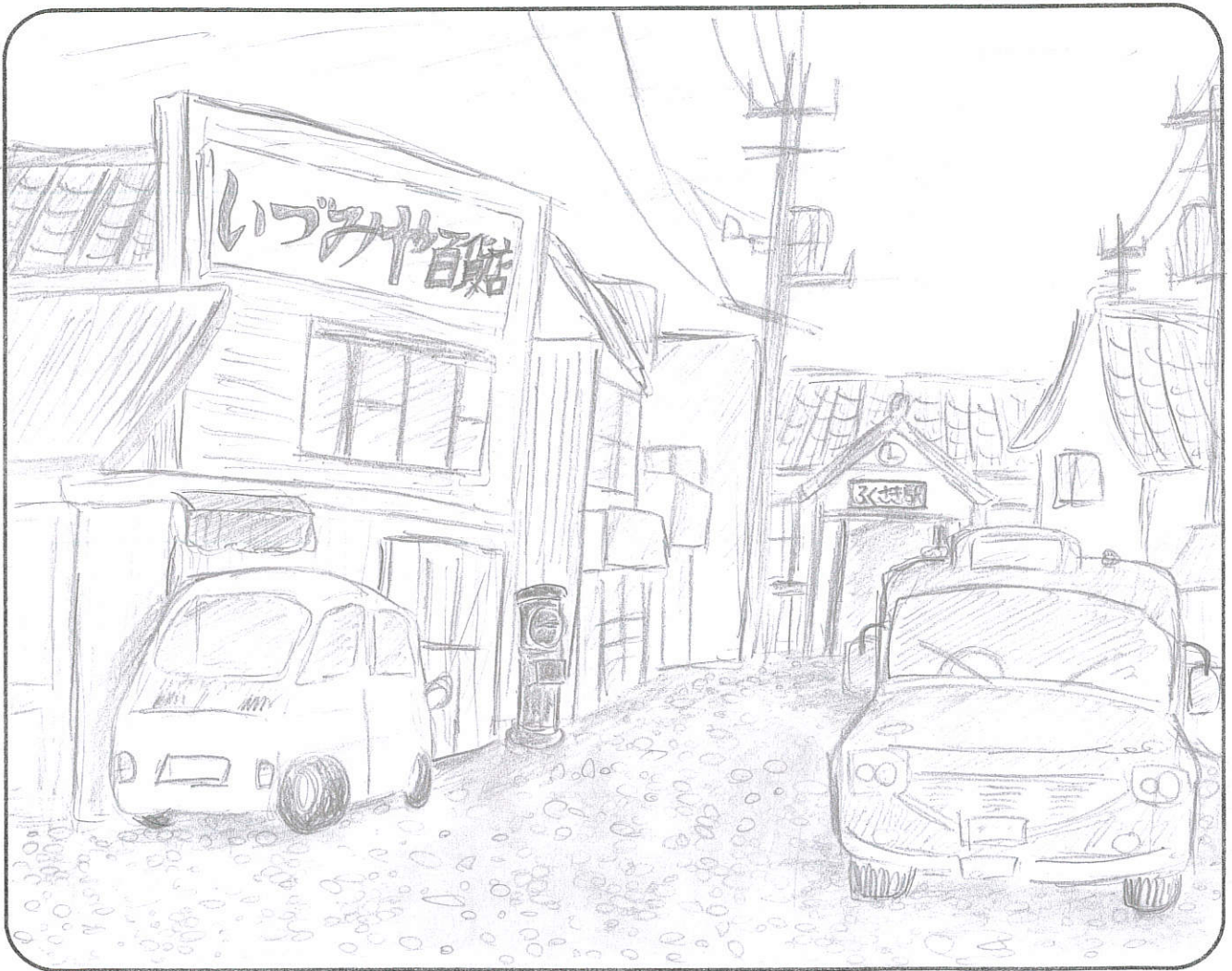


イラスト: 真優 監修: じいじ

福崎町立福崎西中学校

2年 2組 20番

名前 原田真優

1. はじめに

私の住む駅前区には福崎駅があり、最近では福崎駅周辺整備事業により、駅周辺が、私の小さい頃とは大きく変わりました。また福崎駅も今では、イベントが開かれるようになったり、観光交流センターができたりと、小さい頃とは大きく変わりました。新しくなった駅を見ると、「昔の福崎駅は、どんなだったのだろうか、駅周辺は、どんな町並みだったのだろうか」と気になりました。

そこで、福崎駅、駅周辺の今と昔を比べ、昔はどんな町並みだったのかを調べることにしました。

○予想

車がまだ普及していない時代、当時の人たちの移動手段には、楽で身近な汽車が用いられ、福崎駅はたくさんの人々でにぎわい、駅周辺はたくさんの人が住む住宅地だった。

交通の便がいいから
と考えました!



2. 調査の手順

福崎駅・福崎駅周辺について調べる。

- ① 聞き取り調査 → ② 文献調査 → ③ 現地調査
- ① 聞き取り調査 (私のおばあちゃんに聞く。)
 - ② 文献調査 (図書館で調べる。町役場で調べる。)
 - ③ 現地調査 (馬や馬車周辺に実際に行く。)

○聞き取り調査 (私のおばあちゃんに駅周辺のことについて)

- ・昔はよく、子供(私のお母さん)をつれて、自転車で駅前商店街に行っていた。
- ・特に、いつみや百貨店(今は無い)に行くのが多く、体操服や日用品、文房具などを買っていた。(おむちゃや浮き輪も売っていた。)
- ・肉屋さんや魚屋さん、八百屋さん、洋服屋さん、お好み焼き屋さんなどがあつた。(商店街に)
- ・駅前商店街では、歩みや自転車に乗った人が通ったりしており、人がたくさんいた。
- ・店の前で、店員さんとお客さんが話していることがほとんどで、とてもにぎやかだった。
- ・せくら屋というケーキ屋さんが福崎駅の近くにあって、和菓子やケーキ、贈りものなどをよく買っていた。
- ・駅前ニューセンターなぐさというスーパーが駅周辺にあつた。

○文献調査

町役場に駅などについての資料があるか探してみましたがありませんでした。福崎の図書館では、資料を探ることができました。

○現地調査

現在の福崎駅、駅周辺の様子はどうなのか、現地に行ってみました。
行った場所: 駅前商店街・福崎駅

3. 調査結果

○福崎駅

①福崎駅の歴史



現在のJR播但線は昔は、播但鉄道という名前だったそうです!

1893年 7月..... 播但鉄道の工事開始。

1894年 7月25日..... 姫路から寺前間が開通する。

福崎駅が建設される。

1895年 4月..... 播但鉄道(姫路~生野)が全線開通する。

1903年 6月..... 播但鉄道を買収する。(山陽鉄道)

1906年..... 国有化により、国有鉄道播但線となる。

1936年..... 駅舎改築。

1959年..... 播但線無煙化要望。 ↑ 播但鉄道乗車割引票 (1895年)



(1960年から機関車のディーゼル化が進む)
1972年..... (播但線無煙化) (ディーゼル化)

平安遷都1100年記念祭に協賛して発行されたそうです!

1973年 4月1日..... 貨物の取扱を廃止する。

1987年..... JR播但線となる。

1998年..... 姫路から寺前間が電化される。

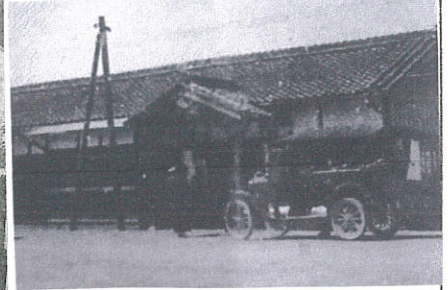
2019年 10月6日..... 福崎駅周辺整備作業が完了する。



「ディーゼル化」とは、ディーゼルエンジンで走る機関車のことで、管理が簡単です!

② 写真で見る福崎町の歴史

大正時代



↑ 福崎駅正面

← 福崎駅プラットフォーム

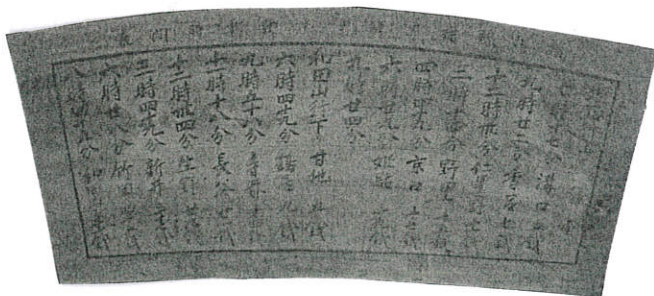


← 上り列車「8402型」
蒸気機関車

福崎駅は人や物資の輸送の中心として地域の発展や住民生活の向上に大きな役割を果たしました!



← 福崎駅プラットフォームでの記念撮影
駅員と運送店従業員一同。



← 福崎駅よりの発車
時間表
姫路行き上り、和山行き
上りの発車時間と播但線
各駅への運賃が書かれて
ある。

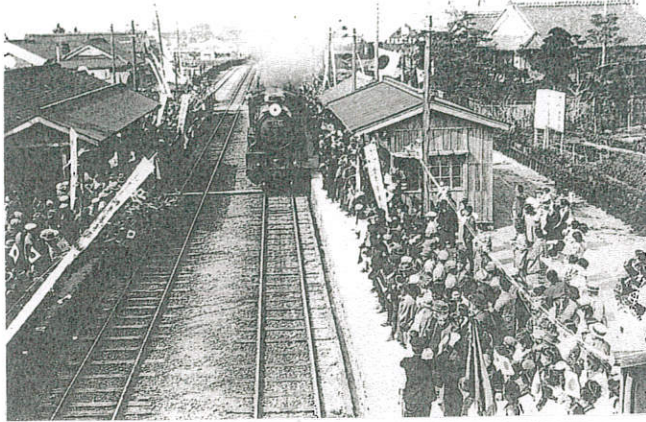
1936年
(昭和11年)



← 福崎駅改築記念撮影
↓ 改築された福崎駅



1933年
(昭和8年)

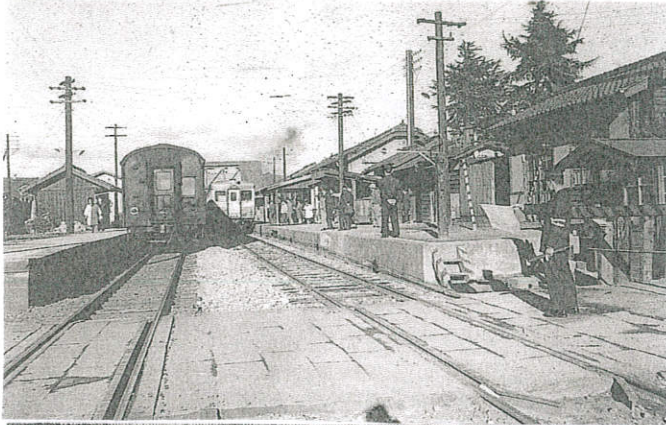


← 福崎駅凱旋
歓迎風景

凱旋(がいせん)
とは戦いに勝って
帰ることです!

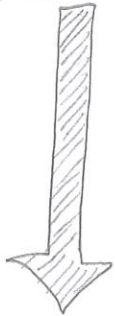


1961年
(昭和36年)

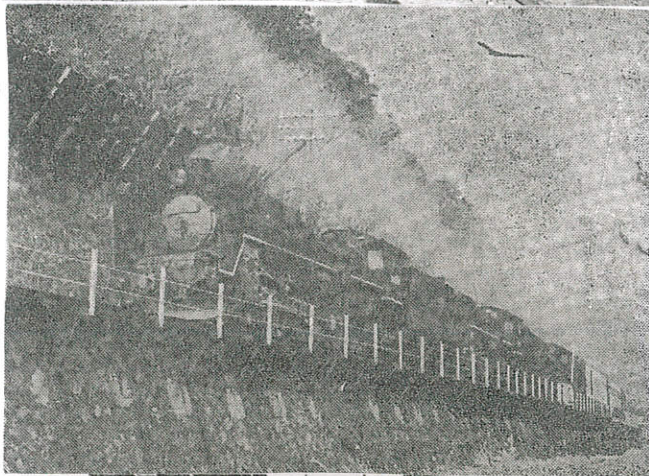


← 無煙化の要求が高
まり、1960年から機関
車のディーゼル化が
進んだ。

同一年(1972)に
播但線無煙化と
してディーゼル化に
なりました!



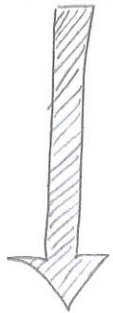
1972年
(昭和47年)



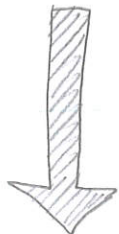
← 山崎・千束付近を
走る最後の蒸気機
関車

A → 電化記念電車
の出発式
(姫路-寺前間が電化された時)

令和元年10月6日
竣工式典の様子



1998年
(平成10年)



2022年 **現在!**
(令和4年)



← 現在の福崎駅
駅前観光交流センター
アミエのベンチなどが
ある。(現地調査の時に
撮った写真)

③ 福崎駅の発展

播但鉄道が開通すると、福崎から北条(現加西市)間に乗合馬車が走るようになりました。同じ年に、運送店が開業しました。1895年になると、人力車が福崎駅に増え、最も、いまおいのある時には、車夫(人力車をひく人)が40人もいたそうです。(大正末期になると14人になりました)1922年になると、新しい乗り物として自動車が登場し、フォードなどの外国車を使って、乗合自動車(バス)が福崎駅から北条間を走るようになりました。また、1923年には貸切自動車の営業も開始され、駅から1時間は四円、一里は1円80銭、日は35円で営業していました。

人力車は1877年ころからみられましたが、鉄道が開通し需要が増え、1895年には組合を組織するようになりました!!

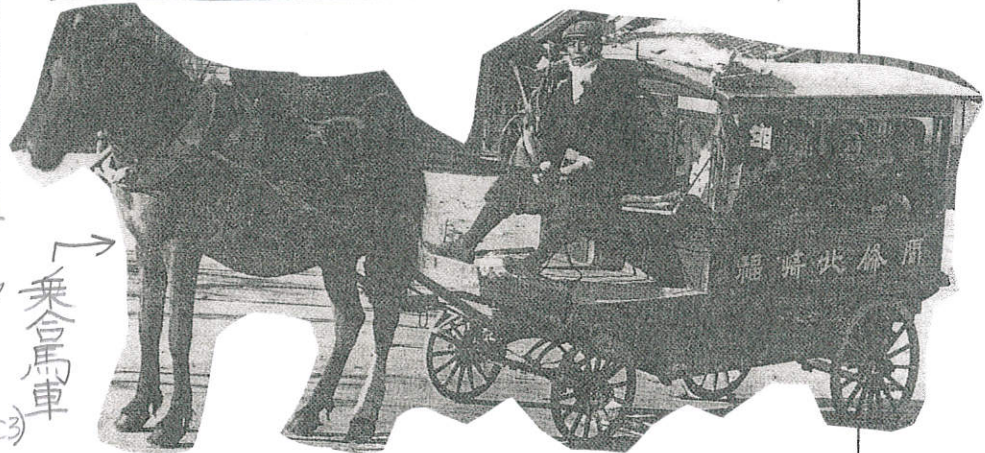


↑ 福崎駅前の人力車 (昭和初期)

福崎駅と加西郡北条町間を往復していた。

(明治33)

乗合馬車



← 福崎駅前にあった運送業者(時期不詳) いづみや百貨店があった場所で営業されていた。鉄道貨物を取り扱っていた。

○ 松茸

神崎郡は松茸の産地としても有名でした。「伏見宮殿下(皇族の方々)のご来駕を賜った」という記録も残されています。大正14年の生産額は184トンの631万円で、福崎松茸として阪神地方へ輸出したりし、遊客が盛んでした。また、大正十年代は秋になると、臨時



← 松茸狩り客でにぎわう福崎駅前 (大正ころ) 茸狩列車が増発され、阪神地方からの茸狩り客で、福崎駅周辺は大変な賑わいでした。

私のおばあちゃんに、駅周辺のことについて聞き取り調査をすると、「駅前商店街によく行っていた」と言っていたので調べてみました。

○駅前商店街

播但鉄道が敷設され、福崎駅が建てられると、駅周辺を中心とする道路が発達しました。そこを中心として商工業者が移住し、商店やその他の建物がなると、現在の駅前商店街になりました。そこには人口が増加し、駅前が発展をして、明治末頃には百戸以上の大字を形成し、郡内の重要な商業地になりました。



↑ 雪の駅前通り(1932年)

← 昭和30年代の駅前通り

A → 形成された駅前通りの様子が伺われる。(1921年頃)



おばあちゃんがよく行っていたと言っていた「いづみや百貨店」があります!!

<私の母が子供の頃駅前商店街にあった主な店>

- ・福崎書房(本屋) ・いづみや百貨店 ・スーパーなくさ ・菓子せくら

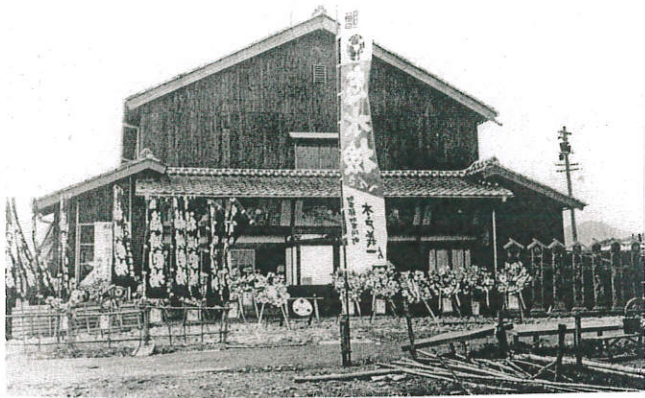
○駅周辺にあった色んなお店や建物

播但鉄道が開通し、交通の便がよくなったことで、人通りが多くなった駅周辺には、昔、たくさんの店や建物がありました。



← 福崎駅から西方の様子(大正末)

田園が広がっている場所もあった。



← 福崎劇場(1931年7月24日)
 120坪 - 工費1万円
 完成した当日の写真。最初の劇場は1903年、5日間に1550人が入場した。最初の劇場は1908年にはなくなり、1931年になって駅前誕生し、この劇場も昭和40年代に火事で焼損廃業された。



← 福崎駅前にできたスーパー
 駅前東側(現サライズ工業付近)にあった。15年間営業しにぎわったが、辻川方面の開店により、平成2年に廃業した。

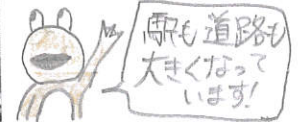
○現在の駅付近の様子



← 平成25年の福崎駅付近



← 令和元年の福崎駅付近



← 駅前商店街の看板(現地調査)
 現在の駅前商店街(現地調査)



○福崎駅付近の変化



↑ 1961年～1969年

↓ 1979年～1983年



↑ 1974年～1978年

↓ 1984年～1986年





↑ 2022年(現在)

← 1987年~1990年



最初は田んぼが多かったけど
だんだん無くなってまっています!

4. おわりに

普段何気なく通っている福山駅や福山駅周辺にはこんな歴史があるのかとおどろきました。特に福山駅に昔、機関車が走っていたことにおどろきました。また、劇場やスーパーがあったこと、など、その建物が今も残っていたら福山駅周辺はどうなっただろうと思いました。

今回「昔の様子」について調べたので、昔の遊びも気になったので調べたいです。

調査をするとき、特に、駅前商店街についての資料が少なく探すのが大変でした。いつもは、インターネットで調べがちですが、このような図書館の資料から自分で調べることは、とても大切だと思いました。

調査に協力してくれた皆さん、ありがとうございました。

5. 参考文献

○ 福崎名人 ちあるき(勉力編)

編集: 福崎町総務課

制作: 株式会社きつせい

平成18年3月発行

○ かたりべ 第十六集

編集: 福崎町かたりべ会

平成9年11月1日発行

○ 福田村史

編集人: 福田村歴史

研究会

制作: 株式会社国語社

2022年3月発行

○ 国土交通省国土地理院HP

//maps.gsi.go.jp

○ 近畿運輸局

//www.b.mlit.go.jp

○ Google マップ

//www.google

com/maps

○ 地域のお宝

再発見

○ わたしたちの郷土3.0

昭和32年度版